

**【表紙】**

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年10月2日
【事業年度】	第3期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）
【会社名】	株式会社アスラポート・ダイニング
【英訳名】	Asrapport Dining Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 檜垣 周作
【本店の所在の場所】	東京都港区高輪二丁目16番29号
【電話番号】	03-6459-3231（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部長 山下 典之
【最寄りの連絡場所】	東京都港区高輪二丁目16番29号
【電話番号】	03-6459-3231（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部長 山下 典之
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月30日に提出いたしました第3期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第2 事業の状況

##### 7 財政状態及び経営成績の分析

##### (3) 経営成績に重要な影響を与える要因について

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_線で示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第2【事業の状況】

#### 7【財政状態及び経営成績の分析】

##### (3) 経営成績に重要な影響を与える要因について

(訂正前)

「第2【事業の状況】4【事業等のリスク】」をご参照ください。

(訂正後)

#### 財務制限条項

「4【事業等のリスク】」に記載のとおり、当社の子会社である株式会社ゲンジフーズが取引銀行と締結している金銭消費貸借契約には、財務制限条項が付されており、当会計年度末においてはその財務制限条項に抵触しております。当社はグループをあげて支援することで期限利益の喪失を猶予していただくよう取引銀行と交渉をしております。また、株式会社ゲンジフーズについても業績改善のため新規メニューの導入等営業面でのさまざまな方策を現在進めており、業績改善による連結営業キャッシュ・フローの向上予定等から上記交渉による当該事象の解消につきまして不確実性はないものと判断しております。